

モニタリング結果報告書（平成25年度上半期）

施設	札掛森の家
指定管理者	企業組合丹沢ホーム
指定期間	H23.4.1 ～ H28.3.31
施設所管課	森林再生課（自然環境保全センター）

今期の指定管理者の管理運営状況（1～6の結果を踏まえた総合評価）

B

（総合評価の基準）

- A：極めて良好な管理運営状況である。
（「1 管理運営等の状況」を含むAが3つ以上で、CとDが1つもない場合）
- B：良好な管理運営状況である。
（Cが1つ以下でDがない場合）
- C：一部改善が必要な管理運営状況である。
（Cが2つ以上の場合。または、Dが1つの場合）
- D：抜本的な改善が必要な管理運営状況である。
（Dが2つ以上の場合）

<p>< 1 管理運営等の状況 > 当該施設の設置目的や役割を十分に熟知し、提案どおり維持管理業務の運営を行なっている。また、自主事業については、積極的に新しい取組みを開拓し、関係団体と調整し、新たな利用者層への普及啓発を行った。事故や不祥事等もなく適正に運営しているが、近年利用実績が減少していることから、更なる利用者増につながる取組みを期待しB評価とした。</p> <p>< 2 収支状況 > 計画に対する支出額が10%マイナスとなったが、宿泊料等については利用料金制を取っていることから、利用状況に応じ収支が変動する状況にある。利用状況と収支状況を確認しながら執行できているので、B評価とした。</p> <p>< 3 利用状況 > 昨年は施設改修時に宿泊を休止したため利用者が激減したが、今年度は施設の耐震も安定したことから、利用者が戻り前年同期に対し33.5%プラスとなった。しかしながら、一昨年以前の利用者数に比べると、利用者が減少していることからB評価とした。</p> <p>< 4 利用者の満足度 > 上位2段階の割合が83%であり、下位2段階の割合がなかったため、A評価とした。適切な接客及び施設利用等のサービスが実施されていることが認められる。</p> <p>< 5 苦情・要望等 > 苦情・要望等もなく、適切な接客対応に努めていると認められるためB評価とした。</p> <p>< 6 事故・不祥事等 > 事故・不祥事の発生もなく、適切な安全管理等が行なわれたと認められるためB評価とした。</p> <p>< 今後の方針等 > 引き続き適切な安全管理を怠らず、経費削減に取組みながら、今後は更なる自主事業等の取組みを展開しながら、新規利用者の開拓及びリピーター利用の拡大に努めてもらいたい。</p>
--

1 管理運営等の状況

評価 **B**

（評価の目安）

- A：事業計画、仕様書等の内容を上回る事業を実施した。
- B：概ね事業計画、仕様書等の内容どおりに事業を実施した。
- C：事業計画、仕様書等の内容のうち、一部の事業を実施していない。
- D：事業計画、仕様書等の内容のうち、半数以上の事業を実施していない。

(1) 事業の実施状況

	提案内容	実施状況等
1 （指定管理業務）	提案内容の要旨を記載 利用者の利便性を高めるため、利用者ニーズの高い春休み期間から11月末日までのシーズン中、常時開館（無休）とする。	実績又は今後の見込みを記載 季節の良い時期を常時開館とすることで、日帰り利用や、たまたま立ち寄られた県民に対し、パンフレットの配布や丹沢周辺の自然について情報提供するなど、施設の広報活動に努めることができた。

提案内容		実施状況等																																																
2 (指定管理業務)	提案内容の要旨を記載 施設の維持管理については、直営作業と基本とした執行体制に努め、専門的技術を要する作業は、安全性、効率性の観点から委託する。	実績又は今後の見込みを記載 定期清掃や設備点検は、地元企業を優先した委託業者へ委託した。 日常点検及び日常清掃、県道のゴミ拾いについては、職員で実施し、経費削減に努めた。																																																
3 (指定管理業務)	提案内容の要旨を記載 丹沢山地の森林保全活動を促進するため、丹沢で実践活動を行う森林整備ボランティア団体やグループの利便性を考慮し、各種活動支援を行う。	実績又は今後の見込みを記載 支援人数 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>調査研修</th> <th>森林整備作業</th> <th>植栽</th> <th>清掃</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td>31</td> <td>28</td> <td></td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td></td> <td></td> <td>75</td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>34</td> <td>22</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>63</td> <td>138</td> <td></td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td></td> <td>29</td> <td></td> <td></td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>128</td> <td>217</td> <td>75</td> <td>12</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>		調査研修	森林整備作業	植栽	清掃	その他	4月	31	28			2	5月			75		2	6月					2	7月	34	22				8月	63	138			2	9月		29			4	合計	128	217	75	12	10
	調査研修	森林整備作業	植栽	清掃	その他																																													
4月	31	28			2																																													
5月			75		2																																													
6月					2																																													
7月	34	22																																																
8月	63	138			2																																													
9月		29			4																																													
合計	128	217	75	12	10																																													
4 (自主事業)	提案内容の要旨を記載 施設の設置目的を県民広くに理解していただくために、森林整備等の事業を企画立案し、森林ボランティアや自然観察を行う自主事業を実施する。	実績又は今後の見込みを記載 参加人数 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>森林育成</th> <th>モノ造り体験</th> <th>自然観察等</th> <th>研修セミナー</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td>6</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td></td> <td>3</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>6</td> <td></td> <td>13</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td></td> <td>23</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td></td> <td>13</td> <td>2</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>4</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>16</td> <td>41</td> <td>17</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table>		森林育成	モノ造り体験	自然観察等	研修セミナー	4月	6				5月		3	2		6月	6		13		7月		23			8月		13	2	14	9月	4	2			合計	16	41	17	14								
	森林育成	モノ造り体験	自然観察等	研修セミナー																																														
4月	6																																																	
5月		3	2																																															
6月	6		13																																															
7月		23																																																
8月		13	2	14																																														
9月	4	2																																																
合計	16	41	17	14																																														
5 (自主事業)	提案内容の要旨を記載 社会問題となっている不登校児童及び生徒を対象に森林整備活動を体験させ、健康な心身を醸成し、社会参加のきっかけづくりを行う。	実績又は今後の見込みを記載 不登校児の受け入れ 7月30日 7人 9月14日 10人 9月15日 12人 合 計 29人																																																

(2) 月例報告書による確認状況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
4月	5月10日	5月10日	○	○	○	無	
5月	6月10日	6月10日	○	—	○	無	
6月	7月10日	7月10日	○	—	○	無	
7月	8月9日	8月9日	○	—	○	無	
8月	9月10日	9月10日	○	○	○	無	
9月	10月10日	10月10日	○	—	○	無	

※基本協定書上の月報等提出期限

翌月の 10 日まで

2 収支状況

評価 **B**

(評価の目安)

収支計画（支出額）と比較して

- A：収支状況が良好である（収支差額のプラスが10%以上）。
 B：概ね計画どおりの収支状況である（収支差額がプラスマイナス10%未満）。
 C：計画と異なり、収支差額に10%以上20%以下のマイナスが生じている。
 D：計画と異なり、収支差額に20%を超える大幅なマイナスが生じている。

単位：千円

		収入額（自主事業収入は除く）				支出額		収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		うち納付金	
募集時の県積算額 (参考)		16,392	500		16,892	16,892		0
年度計画	前年度	14,296	112	0	14,408	14,408	0	0
	上半期	7,204	90		7,294	7,294		0
	下半期	7,092	22		7,114	7,114		0
	今年度	14,078	330	0	14,408	14,408	0	0
	上半期	7,080	214		7,294	7,294		0
	下半期	6,998	116		7,114	7,114		0
上半期実績	4月	1,302	33		1,335	1,167		168
	5月	1,274	0		1,274	984		290
	6月	1,067	0		1,067	890		177
	7月	1,131	28		1,159	1,102		57
	8月	1,320	46		1,366	1,176		190
	9月	986	41		1,027	1,214		▲ 187
	上半期合計	7,080	148	0	7,228	6,533	0	695
	対収支計画比	0.0%	▲ 30.8%		① ▲ 0.9%	② ▲ 10.4%		③ 9.5%
参考	前年度 上半期実績合計	7,204	33		7,237	6,315		922
	対前年度 上半期実績比				▲ 0.1%	3.5%		

※その他収入の内容 事業収入、補助金、助成金、寄付金、参加者負担金、預金利息、雑収入等から該当するものを記載

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

収支状況に関する確認等

確認項目	該当	収支計画と異なる理由等
① 収入の増減（収支計画対比±10%以上）	×	該当なし
② 支出の増減（収支計画対比±10%以上）	○	予定していた宿泊者数が確保できなかったことによる光熱水費の減と、平成24年度分のボランティア傷害保険の清算による返金があったことにより、支出額が予定より削減された。
③ 収支差額のマイナス（上半期収支計画支出額対比）	×	該当なし

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等
 基本協定において、県が負担することとしている修繕費等： 5万円以上

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期	216	消防設備の感知器交換工事（56,700円） ・浄化槽ブロー交換工事（159,600円）
下半期		
合計	216	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等
 支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等
 積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

3 利用状況

評価 **B**

(評価の目安)

今年度上半期利用者数が、
目標対比増減率で

- A : 105%以上
- B : 95%以上～105%未満
- C : 85%以上～ 95%未満
- D : 85%未満

(目標利用者数等を設定していない場合、前年同期対比増減率で)

- A : 105%以上
- B : 95%以上～105%未満
- C : 85%以上～ 95%未満
- D : 85%未満

(入所施設等定員がある場合、定員比で)

- A : 100%
- B : 90%以上
- C : 80%以上
- D : 80%未満

	利用者数	前年同期利用者数	前年同期対比増減率
4月	195 人	263 人	74.1 %
5月	230 人	296 人	77.7 %
6月	171 人	119 人	143.7 %
7月	245 人	183 人	133.9 %
8月	572 人	191 人	299.5 %
9月	252 人	196 人	128.6 %
合計	1,665 人	1,248 人	133.4 %

	利用者数	前年同期利用者数	目標利用者数 (または定員数)	目標(定員) 対比増減率	前年同期 対比増減率
上半期計	1,665 人	1,248 人	- 人	① %	② 133.5 %
下半期計	- 人	- 人	- 人	- %	- %
合計	1,665 人	1,248 人	0 人	%	33.5 %

※目標値の設定の有無

期間
基準

設定していない
-
-

その他の場合の期間
その他の場合の基準

=====
=====

利用状況に関する確認等

確認項目	該当	理由及び対応策
① 目標対比±5% (目標値対比増減率105%以上または95%以下)		
② 前年対比±5% (前年同期対比増減率105%以上または95%以下)	○	昨年度は6月～12月に施設改修のため、宿泊室を休止したことにより利用者が減ったが、今年度は利用者が最も多い夏の時期に例年通りの運営ができた。 しかしながら、平成23, 22年度から比べると減少傾向にある。

<参考>

施設の最大利用可能人数

	宿泊室	ホール					合計
定員(1日あたりの延べ人数)	30	70					100
年間利用可能日数	260	333					
最大人数	7,800	23,310	0	0	0	0	31,110
半期	3,900	11,655	0	0	0	0	15,555

※複数の施設がある場合は個別に記入する。

4 利用者の満足度（アンケート結果）

評価 **A**

(評価の目安)

「満足」（4段階評価及び5段階評価の場合、上位2段階）と答えた割合が

A：80%以上

B：60%以上～80%未満

C：40%以上～60%未満

D：40%未満 又は（A～Cにかかわらず）「不満足」と答えた割合が50%以上

－：今期は実施していない

	とても良い	良い	普通	悪い	とても悪い	合計	上位2段階の割合
総合満足度の回答結果	20	27	10	0	0	57	47 (83.0%)

※今年度の実施予定

※配布・回収件数

※実施方法

上半期 〃 回

下半期 〃 回

その他

配布 222 件

回収 72 件

回収率 32.4% %

利用者等に配布

受付等に配架

リストから選択

リストから選択

5 苦情・要望等

評価 **B**

(評価の目安)

A：要望等を積極的に把握して改善を行う等、サービス向上を図った。

B：指定管理者に起因しない苦情・要望等があったが、適切に対応した（苦情・要望等がない場合も含む）。

C：指定管理者に起因する苦情・要望等があったが、適切に対応した。または、指定管理者に起因しない苦情・要望等があり、適切に対応していない。

D：指定管理者に起因する苦情・要望等があり、適切に対応していない。

報告件数

上半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	簡易アンケート等	
上段：報告件数	0	0	0	0	0	0
下段：報告件数のうち所管課受付分	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)

苦情・要望等への対応

該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備		
職員対応		
事業内容		
その他		

※ 指定管理者に起因するものは必ず記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

6 事故・不祥事等

評価 **B**

(評価の目安)

- A : 事故・不祥事等を防止するために積極的に取り組み、事故等が発生しなかった。
- B : 軽微な事故・不祥事等が発生したが、適切に対応した（事故等が発生していない場合も含む）。
- C : 事故・不祥事等が発生したが、適切に対応した。または、軽微な事故・不祥事等が発生し、適切に対応していない。
- D : 事故・不祥事等が発生し、適切に対応していない。

発生状況及び対応状況

該当なし

発生日	事故等の概要	原因・問題点	指定管理者の対応状況・改善策等

随時モニタリングの実施状況

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果等
()		
()		
()		